同人通信	Ｎｏ．２２２　2017.8.27 熊谷トレッキング同人 http://kumatrek.jpn.org/

７月例会は２９名が出席、夏のアルプスと秋の同人合宿について話し合う

例会の学習は「ロープワーク」（講師：木下さん）

昨年も木下講師の指導の下、こういうことをやったなということだけは覚えていますが、結び方は覚えていませんでした。補助ロープに自分を確保するためのブルージック、簡易ハーネスの結び方、様々なことに使えるエイトノット、ブルージック用のスリングを作るためのダブルフィッシャーマンズノット。練習したときは覚えているのですが、しばらくすると忘れてしまいます。忘れないように使う機会を作ることが重要です。７月の初級沢登り、それ以降も何らかのイベントに参加していきたいです。（感想：三島）

熊トレ２０周年インドヒマラヤトレッキング隊、無事帰国する

今回のトレッキングの目標は、①チャンドラタールへ行き、村越ケルンに詣でること②ブルーポピーを見ること③故リグジン氏の追悼の三つとした。私にとって１９８２年以来１０回目・６年ぶりのトレッキングである。今回の８人のメンバーの内、自分を含め年配の方々は最後のヒマラヤトレッキングであり、比較的若い方々は入門のトレッキングであると思う。今回成田からデリーまではワイルドナビ(株)に、インド国内はサンペル氏のマルコポーロインディアにお世話になった。

トレッキングはまず(３日目)高度順化とブルーポピーを見るためにロータンパスへのお花見ハイキングに行き、期待通り峠手前でブルーポピーをカメラに納めること事が出来、さらに見事なお花畑を堪能する事が出来た。翌日(４日目)メンバー８人とスタッフ９人、ジープ３台と小型トラック１台で出発。マナリ付近は雨期のため曇りがちであるが、ロータンパスを越えると雲が切れ、白く輝くＣＢ山群を望むことが出来た。チャンドラ川へ下って、グランプからバタル・スピティロード入ると悪路となり、特に３０分位行った所の滝の下の渡渉点でわれわれのジープも水にはまり、苦労させられた。サンペル氏の話によるとこの道は州の管理から軍の管理に変わり、道路の補修をしなくなってしまったとのことである。

翌日(５日目)約２時間位でチャンドラタールの駐車場(湖間で３０分位の所)に着き、徒歩で湖の上の村越ケルンに行き、用意した線香をあげ、彼が好きだった日本酒とショートホープを供えた。さらに少し登り第２ケルンにも線香を上げた。ここまで来ると青空となり、遠く氷河の奥の「ムルキラ」を望むことが出来た。その後青い瞳のようなチャンドラタール湖に下り、湖畔の１０周年記念の時作ったマニ石のあるチョルテンに線香をあげた。

６日目にマナリに戻り、マナリ滞在の７日目に杏萌ちゃん(サンペル氏の長女)の案内でリグジン邸に行く。４回の応接間で奥様に対面し、杏萌ちゃんに通訳してもらい、５階の仏間に行き、香典をそれぞれ供える。そのあとラマ教の流儀に従い、仏前で時計回りで３回まわり、五体投地３回繰り返した。故リグジン氏は昨年の１０月５日に亡くなり、享年８４歳であったとの事であった。

インド全体の印象は、デリーでは首都高速や地下鉄が開通し、郊外では近代的なアパート群がそこここに見うけられ、いわゆる中間層が確かに増えたようである。反面、主要道路の中央分離帯に上半身裸の男が寝ていたり、相変わらず牛や犬が所かまわず跋扈したりしており、社会構造は変わらないようである。今回インドではトイレの普及に力を入れているようでロータンパスへの自動車のチェックポイントや峠には簡易トイレが整備されていた。またロータントンネルは２年後の２０１９年に完成予定で、さらにマリーまでロープウェイをかける計画があるとの事であった。（大嶋 博）

雨にたたられた今夏でしたが、夏のアルプスは立山・剱岳登山を満喫しました

夏のアルプスは、コースタイムを検討した結果、剱御前小屋集中で行いました。今年は梅雨明け以降はっきりしない天気が続いていましたが、幸いにも山行日は午前中を中心に晴天に恵まれ、無事全員が予定のコースを完登する事が出来ました。剱御前小屋に全員集合した後は、インドヒマラヤトレッキング土産の話題とつまみで大いに盛り上がりました。

私たちの山旅「20周年記念号」について

20周年記念誌原稿締め切りが今月末に迫っています。記念誌部分は1人1編全員参加です。皆さん一人1ページのスペースをとってあります。1800字以内で山の思い出などお書きください。加えて、山旅用山行記録の未提出分、未アップ分もお願いします。また、そろそろ概念図の準備もお願いします。パソコンが苦手な方は手書きで結構です。例会に持参してください。

同人合宿について

今年の同人合宿は、9/30(土)～10/1(日)の日程で、戸隠キャンプ場をベースに行います。昨年同様、テント泊の基礎技術の習得を目的としていますので、原則テント泊での参加となります(事情のある方にはコテージ等検討)。各日とも以下のいずれかの山行を予定しています。例会で希望を取り詳細を決定します。

●9/30(土) 熊谷5:00出発　登山口9:00
①斑尾山　4h　②飯縄山　5h　③散策

●10/1(日)
①戸隠山　7h　②黒姫山　8h　③高妻山　9h　④斑尾山　4h　⑤飯縄山　5h

埼玉県連傘下で死亡遭難事故が発生。お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げます

8/12に沢ネットで八ヶ岳・立場川本谷を遡行中、T山岳会のN氏が高巻き中に滑落し、8/14に残念ながら遺体で収容されました。ご遺族にお悔やみを申し上げると共に、ジャンルは違うとはいえバリエーション登山である山スキーを行う当会も、事故の検証は始まったばかりですがこの事故を他山の石として、今後の山行にあたって改めて充分な準備・検討をしていく必要があると思います。

当面の会山行計画

1　**巻機山**[計画者：高橋仁]
日　程：9/3(日)　桜坂登山口～巻機山往復(CT:9:00)

2　**きのこ・木の実山行**［計画者：橋本義］
日　程：9/13(水)　大滝元気プラザ～栃本周回、または入川から東大演習林往復

3　**裏越後三山**［計画者：駒崎］
日　程：9/16(土)～18(月)　銀山平～荒沢岳～中ノ岳～越後駒ケ岳～銀山平
参加者：L駒崎　木村

4　**北アルプス・涸沢カール**[計画者：橋本義]
日　程：9/26(火)～27(水)　9/26　上高地～徳沢～横尾～涸沢ヒュッテ(CT:6:00)
9/27　涸沢ヒュッテ周辺散策(屏風の頭等)～往路を戻る(CT:5:00)

5　**石鎚山**［計画者：浅古］
日　程：10/21(金)～22(土)or27(金)～28(土)　初日：松山観光　2日目：石鎚山

6　**県連50周年記念北部ブロック交流ハイキング・大菩薩嶺**［計画者：橋本義］
日　程：10/22(日)　上日川峠～大菩薩峠～大菩薩嶺～上日川峠
参加者：白根、栗原幸、新井勇、大嶋、高橋武、須藤、相澤、高橋仁、高橋仁(孫)、橋本義、豊島、石川、横尾明、木村
※山域が大菩薩嶺に変更になりました。参加費：4000円、中学・高校生2000円、小学生以下無料

次回例会のお知らせ

9月2日（土）　午後3時30分～　市民ホール

学習：「海外登山報告会」　＜講師：大嶋、橋本義＞

当面の日程、お知らせ等

・事務局会議　9/2(土)　14:30～　市民ホール
※総会会場、開催方法、議案の下準備等検討します。特に会場について各自意見を持ち寄って下さい。
・10月例会　10/14(土)　17:15～　市民ホール　※会場の都合により学習は有りません